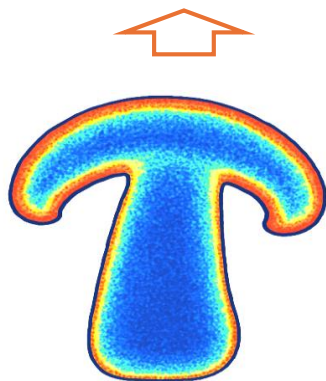
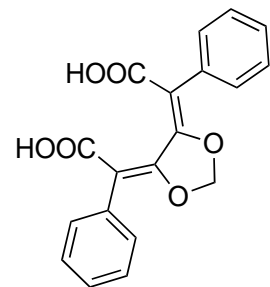




長野県飯綱市にて採取した有毒キノコ  
(カキシメジ疑い)  
研究協力：信州大学農学部

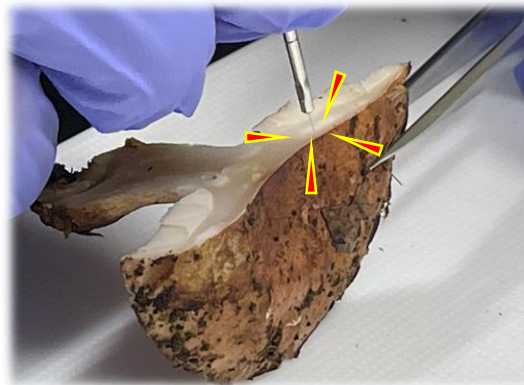


有毒成分を赤色で示す

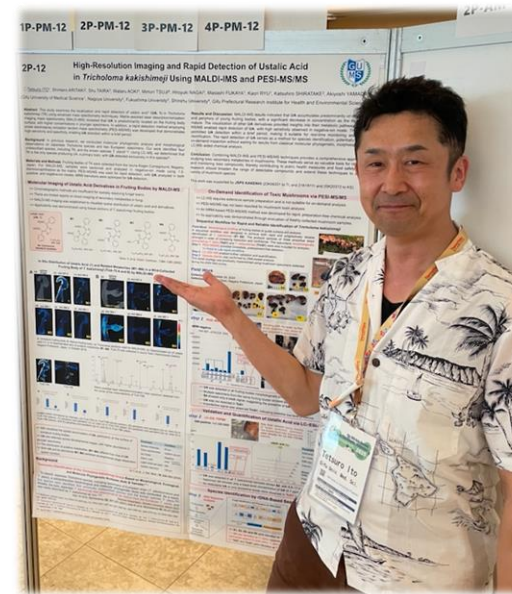


有毒成分ウスタル酸の  
化学構造

有毒成分がキノコの傘と茎の外側に含有することを突き止めた  
研究協力：福島大学農学部  
(学術論文として速報掲載：T. Ito ら *Journal of Natural Medicine*, **78**, 838-843 (2024))



キノコ採取後、探針（細い針）にて有毒成分を迅速に検出する  
わずか数十秒で毒の有無を判定可能に  
研究協力：名古屋大学農学部



学会発表の様子  
会場：沖縄県石垣市  
ANA インターコンチネンタル 石垣リゾート